2026年度（令和8年度）コロンボ日本人学校　グランドデザイン

【学校教育目標】
【自ら考え、心身ともにたくましく、国際社会で活躍できる児童生徒の育成】

☆自ら考える子　☆心身ともにたくましい子　☆国際社会で活躍できる子

【目指す学校像】
○明るく活気に満ち、安心して生活できる学校
○学ぶことが楽しく、充実感がある学校
○人間的なふれ合いがあり、心の絆で結ばれた学校
○家庭・日本人会・地域と相互信頼のある学校
安全、安心な生活環境のもと、生徒が心置きなく自己表現できる学校

【学校経営の方針】
1、変化を実感しながら、教職員こそが主体性持って！（縦軸、時間軸を意識した学校づくり）
2、誰一人取り残さない！SDGs達成に向けての活動の充実～SDGsの日常化を目指す～
3，学習指導要領の示す資質・能力の育成

【目指す児童生徒像】
①「自ら考える子」
主体的に考え、意欲的に学習する子
②「心身ともにたくましい子」
やさしさと思いやりをもち、進んで体力づくりに励む子
③「国際社会で活躍できる子」
豊かな国際感覚をもち、自国・異文化理解に努める子

【2026年度（令和8年度）重点目標
持続可能な社会の創り手として逞しく生き抜く生徒の育成
～社会に貢献できる資質・能力の育成～

【4つの力の実践場面】
第1学期「人間関係力」
第2学期「課題解決力」
「人生設計力」
第3学期「自立の力」

【目指す児童生徒象を支える力】
自己の願う未来を実現できる力をもつ生徒
3つの『シコウリョク』を身に付けた生徒
1．**試行力**：失敗を恐れることなく挑戦し続ける生徒
2，**思考力**：論理的・批判的思考力を身に付けた生徒
3，**至高力**：より高い目標へと歩みを進める生徒

【SDGs教育推進の重点】
・SDGsと授業の紐付け
・SDGsカレンダーの整備
・SDGsと児童会生徒会活動
・SDGs校内掲示の充実　他

注：研究主題については、今後研究担当から再提案がある

【目指す教師像】3つの『ユウゲンジッコウ』を実践する教師
1，**有言実行**：明快な方針を表明し、実践する信頼される教師
2，**有限実効**：限られた時間の中で常に効果的な対応を探る教師
3，**優厳実行**：生徒と優しく寄り添い、厳しく向き合う教師

【研究主題（仮）】
『１人１台端末を活用した協働的な学びの実践研究』
～主体的・対話的に他者とつながる児童生徒の育成～

道　徳
1，道徳教育推進教師を中心として心に響く出来事等を素材とした教材の工夫。
2，SDGsの各目標に関連する教材は主体的、対話的な授業展開により重点的に実施。
3，地域人材、外部講師などの積極的な活用。

各教科
1，体験的，問題解決的な学習を取り入れ、主体的、対話的で深い学びを展開
2，SDGsの各目標に関連する教材の重点化。
3，各教科間の内容的なつながりを図り、深い学びへ。
4，ICT教育機器を積極的な活用。

特別活動
1，自他を尊重し、集団の向上を目指した学級活動や生徒会活動の推進。
2，自己の役割を理解し、協働する生徒集団の育成。
3，生徒の主体性を引き出し、一体感を生み出す学校行事の運営。

総合的な学習の時間
SDGs17の目標と紐付けた学習活動
社会・世界に開かれた教育活動の実施　学びに向かう力の育成

実感のある連携を！　As a team!（チームとして）
・学校運営委員会・日本人会・商工会・文部科学省・外務省・JICA
・在スリランカ日本国大使館・海外子女教育財団・現地教育施設・外部講師
『持続可能なコロンボ日本人学校』を実現する